

三 スポーツ・文化部

歴史文化博物館事業推進基金積立金

100

基金運用益の積立

スポーツ推進基金積立金

1,447

基金運用益の積立

ホストタウン等新型コロナウイルス感染症対策基金積立金

132

基金運用益の積立

文化施設感染防止対策事業費

19,735

県有文化施設での感染リスクの低減を図るため、衛生用品や感染防止用備品のほか、衛生環境を整備する。

文化施設の感染防止対策事業(国1/2)

- (1) 対象施設 県民文化会館 など 6施設
- (2) 内 容 アルコール消毒液、マスク、空気清浄機の購入
空調・トイレ設備の改修 など

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当)

プロスポーツ地域振興事業費

2,390

県内で誕生したプロスポーツを確実に定着させ、地域資源として活用することで地域活性化を図る。

- 1 県プロスポーツ地域振興協議会の運営(県、全市町、各種団体 など)
 - (1) ファン層拡大に向けたイベントの実施
 - (2) 中四国の関係自治体と連携した情報発信
- 2 愛媛FC・愛媛マンダリンパイレーツの運営に対する助言
- 3 四国4県連携による四国アイランドリーグ優秀選手表彰
- 4 プロ野球球団誘致等促進事業

愛媛マンダリンパイレーツ地域活動推進事業費

2,393

県民球団である愛媛マンダリンパイレーツが、スポーツを通じて県民と交流する活動を実施することにより、球団を地域活性化やスポーツ振興に一層大きな役割を果たす存在として育成する。

- 1 事業内容 (1)スポーツキャラバン事業
(2)福祉施設スポーツ交流事業
- 2 委託先 愛媛県民球団(株)

地域密着型プロスポーツにぎわい創出事業費

9,763

プロスポーツ球団への興味・関心を喚起し、県民挙げて応援する機運を醸成するとともに、観客数の増加に向けた交通基盤の整備等を行い、球団を活用したにぎわいの創出、交流人口の拡大を図る。

- 1 県民応援DAY開催事業
- 2 観戦盛り上げコーデ事業
- 3 サポーターズチケット支援事業費補助金
 - (1) 補助対象 往復バス乗車券と観戦チケットの割引
経 費 チケット販売代金のうちバス代対象分
 - (2) 補助率 県1/3以内(補助金上限 500千円)
 - (3) 補助対象 (株)愛媛FC
- 4 一市町一選手応援事業(ゼロ予算)

愛・野球博開催事業費

36,000

本県開催が決定した2022年プロ野球オールスターゲームの全県挙げた機運醸成や野球普及事業等に取り組むことで、野球人口の拡大や競技力の向上、交流人口の拡大による地域活性化を図る。

- 1 実施主体 愛・野球博実行委員会
(構成 県、20市町、経済・観光団体、野球競技団体など 全33団体)
- 2 事業内容
 - (1) 2022年プロ野球オールスターゲーム盛り上げプロジェクトの実施
 - ・20市町における機運醸成
 - ・フレッシュオールスターゲームの開催
 - ・県内野球大会における普及啓発
 - ・出張野球教室等の実施
 - ・シテイドレッシングの実施
 - ・広報活動
 - (2) 野球イベントの開催
 - ・東京六大学野球オールスターゲーム
 - ・高校野球強豪校招待試合(復興支援事業)
 - (3) 野球普及事業の実施
 - ・ベースボール・ラボ(野球能力測定会)
 - ・少年女子野球チームの支援

四国へんろ世界文化遺産推進事業費

63,641

四国他県、関係団体と連携しながら、四国八十八箇所の札所や遍路道、遍路文化の世界文化遺産登録に向けた取組みを行う。

- 1 札所の詳細調査(国1/2、県1/2)
48番西林寺、50番繁多寺ほか3札所の建造物、石造物、古文書 など
- 2 四国遍路世界遺産登録推進4県協議会等への出席及び先進事例調査
- 3 四国遍路魅力発信推進事業
41番龍光寺、仏木寺道ウォーキングや四国遍路まちづくり講座の実施
- 4 「密●空と海―内海清美展―」の魅力発信
シンポジウムの開催、多言語によるPR動画の配信やパンフレットの製作
- 5 四国遍路世界遺産登録推進愛媛県連絡会議の運営
(歴史文化博物館事業推進基金を充当)

障がい者スポーツ振興事業費

31,734

障がい者スポーツの競技力向上や指導者養成のため、全国障害者スポーツ大会派遣選手選考記録会を開催するほか、全国大会への選手団派遣や障がい者スポーツ指導員の養成等を行う。

- 1 全国障害者スポーツ大会選考記録会開催事業(国1/2、県1/2)
開催時期 3年5月～4年1月
- 2 全国障害者スポーツ大会派遣事業
開催時期 3年10月 開催場所 三重県
- 3 障がい者スポーツ講習事業(国1/2、県1/2)
講習種目 5種目(卓球、バスケットボール など)
- 4 障がい者スポーツ指導員養成事業(国1/2、県1/2)
初級障がい者スポーツ指導員養成研修(4日間)
- 5 全国障害者スポーツ大会中・四国ブロック予選会開催事業(ソフトボール)
開催時期 3年5月 開催場所 松山中央公園
(スポーツ推進基金を充当)

障がい者スポーツ選手育成・強化事業費

11,407

活動基盤が脆弱な本県の障がい者スポーツの個人競技及び団体競技のチームが継続的・安定的に活動していくために必要な経費を補助する。

- 1 育成・強化支援
チームの運営経費や遠征経費・強化合宿経費等の補助
- 2 全国障害者スポーツ大会中・四国ブロック予選会への出場支援
バス借上料や宿泊料等の補助
(スポーツ推進基金を充当)

パラアスリート支援事業費

7,000

東京パラリンピック代表内定選手や最終予選会への調整を行っている県内パラアスリート等に対し、競技用補装具の購入や医学的サポート等に必要な経費を補助する。

- 1 対象者 パラリンピック等への出場を目指す本県ゆかりの選手
- 2 対象経費 旅費、宿泊費、大会参加料、競技用補装具購入費 など
- 3 補助金額 トップパラアスリート区分(600千円×5人)、パラアスリート区分(200千円×20人)
(スポーツ推進基金を充当)

障がい者スポーツ総合支援事業費

23, 671

障がい者が身近な地域でスポーツを楽しむことができる機会の創出や、重度の身体障がい者の競技スポーツへの参加等を推進するため、県障がい者スポーツ協会を核として総合的に支援する。

- 1 障がい者スポーツ地域コーディネーター設置事業
障がい者スポーツ地域コーディネーターの設置、体験交流会及び競技会の開催
- 2 企業とアスリートをつなぐマッチング事業
パラスポーツコーディネーターの設置、民間によるサポート体制の構築
- 3 県障がい者スポーツ協会運営支援事業
障がい者のスポーツ振興を推進する協会の運営支援
- 4 ボッチャ競技人材育成・普及支援事業
ボッチャサポーターの養成、地域普及活動支援
(スポーツ推進基金、「三浦保」愛基金を充当)

パラ・シニアサイクル推進事業費

6, 282

障がい者及び高齢者がそれぞれの運動能力に合わせてサイクリングを楽しむ活動を実施することで、社会参加や健康増進を促進する。

- 1 タンデム等サイクリング体験普及事業
(1) タンデムアドバイザーの設置
タンデム等の普及啓発、指導、助言
(2) 障がい者サイクリング体験会
・しまなみ海道(3年9月)
・重信川自転車道(4年3月)
(自転車新文化推進基金を充当)
- 2 シニアサイクリング体験普及事業
(1) シニアサイクリングSNSの活用
SNS交流サイトの運営による高齢者の継続的なサイクリング活動の支援及び裾野の拡大
(2) シニアスポーツサイクル体験会
しまなみ海道 など(3年11月)

eスポーツステップアップ事業費

6, 216

障がい者の社会参加や身体的リハビリ等を目的にeスポーツを活用した取組みを推進し、健常者との交流を深める機会を創出するほか、障がい者の持つ可能性を更に広げる取組みを実施する。

- 1 eスポーツステップアップレッスン事業
eスポーツモデル施設に対する講習(県内特別支援学校や障がい者等支援施設 計11施設)
- 2 eスポーツ地域拠点整備事業
eスポーツの拠点施設を県内3箇所に設置
- 3 障がい者向けeスポーツコンテンツ開発事業
県内企業や専門学校との連携によるコントローラー機器やゲームの開発
- 4 えひめeスポーツミーティング開催事業
モデル施設のeスポーツ活用事例の発表、インクルーシブeスポーツ大会の実施 など
(「三浦保」愛基金を充当)

子ども芸術祭開催準備費

4, 594

子どもの芸術を愛する心を育むとともに、健全な育成を図るため、4年度に開催する子ども芸術祭に向けた準備を進める。

- 1 作品募集
内容 募集PR活動、創作材料費助成 など
- 2 高校生等向け準備セミナー
時期 3年7～8月
場所 えひめこどもの城
内容 作品制作に関する知識・技術の習得 など
- 3 サテライト型創作ワークショップ
時期 3年7～9月
場所 創作工房機能を有する集客施設 など
内容 参加促進に向けたPR、創作活動 など

県民総合文化祭開催事業費

38, 984

芸術文化から産業分野にわたる幅広いアマチュア文化の祭典として「県民総合文化祭」を開催する。

- 1 期 間 3年10～12月
- 2 内 容 総合フェスティバル、子ども伝統文化フェスタ、舞台芸術事業、企画公募事業、えひめ生涯学習“夢”まつり、障がい者芸術文化祭 など

愛顔感動ものがたり発信事業費

17,779

愛顔あふれる感動作品を募集して受賞作を全国に発信することにより、本県が提唱する愛顔を広め、本県のPRとイメージアップを図る。

- 1 募集内容 「愛顔」あふれる感動のエピソード・写真を全国から募集
エピソード:日本語で800字以内、写真:A3版
- 2 表彰 知事賞等、エピソード30作品(一般20作品、高校生以下10作品)・写真12作品を選定
写真部門は別途専門学校特別賞2作品を選定
- 3 発信 (1)作品集(点字版も作成)や動画の制作、インターネット等での発信
(2)大都市圏の書店等における過去の受賞作品の展示 など
(3)愛媛国際映画祭における過去受賞作品の映像化

愛媛国際映画祭開催事業費

20,000

映像文化の振興、文化・芸術活動に対する県民の理解促進及び文化を通じた地域経済の活性化を図るため、「愛媛国際映画祭」を開催する。

- 1 実施主体 愛媛国際映画祭実行委員会
(構成:県、関係市町、文化・経済団体、映画関連企業 など)
- 2 開催時期 3年7月～4年2月頃
- 3 事業内容 (1)映画鑑賞事業
「もういちど観たい映画」投票イベント、県内各市町での屋内外映画上映会
(2)地域活性化事業
「えひめ南予さずな博」と連携したレッドカーペット、映画をテーマとした集客イベント など
(3)人材育成事業
「愛顔感動ものがたり」映像化コンテスト、セミナー・ワークショップ など

文化活動推進費

918

- 1 文化団体顕彰
各種文化活動に対する知事賞及び教育長賞の交付
- 2 中四国文化の集い派遣事業
(1) 時期 3年11月 (3) 内容 中四国9県の文化活動の舞台発表
(2) 場所 高知県内

「森に親しむ博物館」開催事業費

3,090

- 1 植物レプリカ、展示ケース、展示パネルの製作
立体的かつ生きた状態の色の植物レプリカを作成し、森林に生育する植物の重要性を紹介するほか、県産材を使用した展示ケースと展示パネルを製作する。
- 2 展示会の実施

会場	場所	期間
総合科学博物館(新居浜市)	常設展示室	9～11月
- 3 関連イベント (1)ミュージアムツアー
(2)工作イベント「木の葉で遊ぼう」「タネで遊ぼう」
(森林環境保全基金を充当)

アートの森プロジェクト事業費

1,170

- 1 県産材による額や看板等の製作
県産材の美しい木目を生かした額や、展示室内で使用する看板等を作成し、森林をテーマとしたコレクション展において活用する。
- 2 コレクション展の開催

会場	テーマ	期間
県美術館 常設展示室	えひめの木の版画	7～9月
- 3 関連イベント (1)フロアレクチャー(展示解説)、対話型鑑賞プログラム
(2)展示関連講座(土曜講座)
(3)特別イベント(県産材を活用した参加創造型イベント)
(森林環境保全基金を充当)

美術館展示事業費

85, 767

1 企画展・特別展の開催

区分	分野	テーマ	開催期間	
第1回	日本美術	名刀は語る	3年4～6月	56日間
第2回	西洋美術	ミレーから印象派への流れ	3年5～7月	51日間
第3回	漫画	ゲゲゲの人生展	3年7～8月	49日間
第4回	日本絵画	生誕200年 三輪田米山展	3年10～11月	52日間
第5回	日本美術	平等院展	3年11月～4年1月	55日間
特別展	絵画	愛媛の企業所蔵美術品蔵出し展覧会 ～ともにささえよう・ひろげよう愛媛の芸術～	4年2～3月	43日間

2 コレクション展の運営

- (1) 企画展との連動や新規収蔵品の集中展示
- (2) 主要作家コレクションや名品を紹介する展示コーナーの新設
- (3) Web上での積極的なコレクションの公開

美術館新文化スタイル定着促進事業費

1, 613

美術館のデジタルシフトを推進し、実際に足を運ぶことが困難な人々にも地元の文化芸術の魅力を積極的に発信する。

- 1 「おでかけ美術館」の実施
東予・南予地域における美術館コレクションを活用した展示、ワークショップの開催
- 2 学校現場とのリモート授業の実施(ゼロ予算)
デジタル高精細の所蔵品データを活用した対話型鑑賞法等の実施
- 3 デジタル化した所蔵品の更なる活用(ゼロ予算)
Google Arts&cultureを活用したWebサイトでの情報発信

総合型地域スポーツクラブ支援事業費

1, 456

「えひめ広域スポーツセンター」の運営等に要する経費

- 1 委託先 (公財) 県スポーツ振興事業団
- 2 事業内容 (1) ホームページ等での情報提供
(2) 事業団派遣職員による指導及び協議
(3) クラブサミット・県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会の開催

◎ 生涯スポーツ推進事業費

13, 403

子どもや高齢者でも楽しむことができる生涯スポーツの普及・啓発や、県民誰もが気軽にスポーツに親しめる環境整備に取り組み、県民のスポーツ実施率の向上を図る。

- 1 ウォーキングの実践指導・裾野拡大
ウォーキング講習会の開催、有名人の体験映像等のTV番組放映 など
- 2 オンラインを活用したスポーツ機会の提供
スマホアプリを活用したウォーキングやランニングへの参加促進 など
- 3 愛媛スポーツ・レクリエーション祭の開催補助
(1) 時期 3年10～11月 (3) 内容 34種目程度実施
(2) 場所 県総合運動公園、県武道館 など
(スポーツ推進基金を充当)

地域スポーツ普及事業費

2, 000

県民のニーズを踏まえたスポーツ入門教室を開催する。

- 1 開催時期 3年7月～4年3月
- 2 種目 陸上競技 など 延べ25種目

東京オリンピック・パラリンピック聖火リレー開催事業費

43, 788

東京オリンピック・パラリンピックに先駆けて全国で開催されるオリンピック聖火リレーやパラリンピック聖火フェスティバルを県下全市町で実施し、大会機運の醸成を図る。

- 1 実施主体 東京2020オリンピック聖火リレー愛媛県実行委員会
- 2 事業内容 (1) 東京オリンピック聖火リレー
本県日程 3年4月21日(水)・22日(木)
内 容 交通規制、沿道での密集回避等に関する広報
関係市が実施するセレブレーションイベントの開催支援 など
- (2) 東京パラリンピック聖火フェスティバル
本県日程 3年8月
内 容 採火、ピジット、集火・出立に係る関係市町との検討・調整
集火式、聖火リレー(東京都)への代表者派遣 など
- (3) 聖火リレー等の記録・発信
内 容 記録誌の作成・配布、パネルの作成・展示 など

オリンピック・パラリンピック教育推進事業費

5, 091

東京オリンピック・パラリンピックへの機運醸成や大会理念の普及・浸透のため、オリンピック・パラリンピックに関する教育を実施する。

- 1 オリパラ教育全国セミナー・地域セミナー (3年4月)
道府県等職員向け研修会及び推進校教員向け研修会
- 2 オリパラ教育の実践
オリパラ教育推進校(20校)における教育の実践
(1) 推進校 幼稚園、小学校、中学校、高校、特別支援学校から20校を選定
(2) 内 容 オリンピアン等による講演、ホストタウン相手国の文化に関する学習・体験、
パラスポーツ体験、聖火リレーの沿道応援、模擬聖火リレーの実施 など
- 3 オリパラ教育地域ワークショップ・全国ワークショップ
推進校における実践成果の発表、スポーツ選手等による講演 など
- 4 オリパラ教育実践マニュアルの作成
令和4年度以降の自発的なオリパラ教育につなげるため、これまでの実績等を記した実践マニュアルを作成
(国10/10)

○ 東京オリンピック事前合宿等支援事業費

173, 279

東京オリンピック・パラリンピックに向けた事前合宿等を受け入れ、スポーツを通じた国際交流の促進と経済交流の拡大による地域活性化を図る。

- 1 事前合宿等支援事業(各実行委員会により実施)
(1)対象国等 マレーシア、モザンビーク、台湾、オーストリア、サウジアラビア など 8か国・地域
(2)事業内容 合宿受入れ、パブリックビューイング、成果報告会の実施
選手団の移動・宿泊時等における感染症対策 など
(3)負担区分 県2/3・1/2・1/3 (関係市町1/3・1/2・2/3)
- 2 ホストタウン交流事業に係る感染症対策(県事業)
検査の実施、保健所の体制強化、病床の確保 など
- 3 ホストタウン交流推進事業(県事業)
特別番組の放送による応援機運の醸成、競技会場での選手の激励 など
(ホストタウン等新型コロナウイルス感染症対策基金を充当)

国際スポーツ交流推進事業費

8, 619

東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿等で構築した国・地域等との関係を基に、継続的なスポーツ交流を行うことで、友好関係の強化、県内競技力の向上等を図る。

- 1 えひめ国際スポーツ交流推進事業
(1) 県内バドミントンジュニア選手のマレーシア派遣
(2) 台湾自転車ジュニアチームの県内合宿受入れ
(3) オンラインによるスポーツ交流
- 2 えひめ台湾スポーツ交流推進事業
(1) 補助対象 遠征や現地でのスポーツイベントへの参加に要する経費
(2) 補助率 県1/3以内(松山市1/3以内)
(3) 限度額 300千円
- 3 日独スポーツ少年交流事業
日独両国のスポーツ少年団の相互交流の支援

スポーツ交流推進事業費

11, 437

えひめ国体により充実した施設・ノウハウを生かし、スポーツイベントの開催支援や大会、合宿等の誘致・定着化に取り組み、競技スポーツの振興、スポーツによる地域活性化や交流人口の拡大を図る。

- 1 スポーツ大会開催支援事業費補助金
 - (1) 補助対象 スポーツ大会の開催等に要する経費
 - (2) 補助率 県1/3以内
 - (3) 限度額 国際規模1,000千円 全国規模500千円 西日本・中四国規模300千円 四国規模100千円
- 2 戦略的スポーツイベント誘致事業費補助金
 - (1) 補助対象 スポーツイベント(大会、合宿等)の開催等に要する経費
 - (2) 補助率 県1/3以内 ((公財)県スポーツ振興事業団1/3以内)
 - (3) 限度額 国際規模1,000千円 全国規模500千円 その他300千円 など

スポーツイベント等誘致戦略費

6, 000

県内外から多くの人が集まるスポーツイベントの誘致活動を積極的に展開し、スポーツの振興や本県のイメージアップ、交流人口の拡大等を促進する。

- 1 スポーツイベント誘致戦略活動費
地域活性化に資する魅力あるスポーツイベント等の誘致に向け、戦略的かつ機動的な誘致活動を行う。
- 2 スポーツイベント誘致戦略推進費
国内外のスポーツイベントの誘致ターゲットの絞り込みや新規開拓を効果的に行うため、専門家の活用や展示会出展等を行う。

競技力向上対策本部事業費

393, 244

- 1 競技力向上対策本部の運営(委員19人)
競技団体の活動状況の把握や助言等の支援活動及び補助金の配分・執行 など
 - 2 競技力向上対策事業
 - (1) 競技力強化対策事業(対象:41競技団体)
 - ・各競技団体が行う県内強化練習・県外遠征の活動費支援
 - ・四国ブロック予選突破に向けた対戦相手戦力分析・全国トップチーム遠征 など
 - (2) 競技専属アドバイザーコーチ事業
 - ・各競技団体の段階的な強化計画の作成指導や技術指導 など
 - 3 えひめトップグレード強化拠点校事業
高い競技力や他にない特色を持つ高校運動部活動の競技力の維持・向上を図る。
 - (1) 集中強化型拠点校 高校18部
 - (2) 選抜強化型拠点校 高校34部
 - 4 トップアスリート活用事業
優れた競技力や指導力を有するスポーツ専門員の配置による競技力の底上げ及び強化
- | | | | |
|------------|--------|-----|-----------------------|
| 国際大会枠 | 選手・指導者 | 18人 | 配属先
本部事務局
強化拠点校 |
| U・J・Iターン枠 | 選手・指導者 | 5人 | |
| スポーツ国際交流員 | 指導者 | 1人 | |
| スポーツ医科学専門員 | 測定員 | 1人 | |
- 5 ネクストエイジ育成強化事業
ジュニア世代(小学5年生～中学3年生)の有望選手の発掘・育成及び強化
 - 6 社会人・ジュニアクラブチームパワーアップ事業(対象:31チーム)
社会人チーム(実業団チーム、クラブチーム)及びジュニアチームの競技活動の支援
 - 7 指導者レベルアップ事業
各競技団体が行う指導者講習会開催等の支援(対象:22競技団体)
 - 8 交付先 県競技力向上対策本部
(スポーツ推進基金を充当)

トップアスリート強化支援事業費

10, 700

国際舞台で活躍する本県にゆかりのあるトップアスリートを継続的に支援することにより、競技成績の向上、オリンピック等の輩出など次世代のスポーツ人材育成の好循環を創出する。

- 1 対象者 日本代表選手として国内合宿・国外遠征等に参加する本県ゆかりの選手
- 2 対象競技 国体実施競技(41競技)、オリンピック実施競技(40競技)、
パラリンピック実施競技(26競技)、デフリンピック実施競技(21競技) など
- 3 支援金 (1) 国内合宿等 5万円(年1～3回) (2) 国外遠征等 10万円(年1～3回)
(スポーツ推進基金を充当)

スポーツ医科学サポート事業費

13,828

各種大会で選手が高いパフォーマンスを発揮できるよう、スポーツ医科学に関する専門的サポートを行う。

- 1 スポーツ医科学推進事業
 - (1) スポーツ医科学指導者派遣等事業
 - (2) 国体メディカルチェック支援事業
- 2 交 付 先 (公財)県スポーツ協会
(スポーツ推進基金を充当)

国民体育大会費

83,977

- 1 選手団派遣費補助金(677人)
 - (1) 国民体育大会 三重県
 - (2) 冬季大会 栃木県(スピードスケート ほか)・秋田県(スキー)
- 2 国体競技力向上環境整備費補助金
用具持込競技のうち、運搬費用が多額になる馬術・セーリング・カヌーの運搬費を補助
補助率1/2(上限30万円)
- 3 県スポーツ協会機能強化費補助金
- 4 交 付 先 (公財)県スポーツ協会
(スポーツ推進基金を充当)

国体予選会派遣費等補助金

8,950

- 1 国体愛媛県予選会開催費
 - (1) 時 期 3年4月～4年1月
 - (2) 場 所 県総合運動公園 ほか
 - (3) 種 目 40競技136種別
 - (4) 参加者 約10,000人
- 2 国体四国ブロック大会等派遣費
 - (1) 四国ブロック大会派遣費
・場 所 徳島県徳島市 ほか
・参加種目 31競技123種別
・参加人数 成年412人 少年381人
 - (2) 中四国ブロック間代表決定戦派遣費
アイスホッケー成年男子・少年男子(岡山県)
- 3 交 付 先 (公財)県スポーツ協会

えひめ愛顔のジュニアアスリート発掘事業費

36,895

将来国際大会で活躍できる日本代表選手を輩出するため、子どものスポーツの潜在的才能を見い出し、トップアスリートとして育成・強化する。

- 1 えひめ愛顔のジュニアアスリート発掘事業専門委員会の開催
 - (1) 選考委員会(年4回)
 - (2) 育成プログラム委員会(年2回)
 - (3) パスウェイプログラム委員会(年4回)
- 2 愛顔のジュニアアスリートの選考・認定
 - (1) ファーストライアル
対 象 者 小学4年生～中学2年生の希望者
選考方法 書類選考
選考人数 200人(小学4年生120人、他学年各20人)
 - (2) セカンドトライアル
選考方法 独自テストによる選考会
選考人数 50人(小学4年生20～30人、他学年5人程度)
 - (3) 本人・保護者の意向確認、健康チェック など
- 3 愛顔のジュニアアスリート等の育成
 - (1) 育成プログラム
・コーディネーショントレーニングを中心とした各種育成プログラム(月2～3回)
・事業協力講師等の派遣
 - (2) パスウェイプログラム
・競技団体指導者による適性評価、中学・高校進学後の適性競技に関する助言・指導
・ハイパフォーマンス能力測定会によるデータ収集・分析(3校、3団体)
・高評価者への実践指導、JSC等主催のトライアウトへの派遣
・修了者に対するフォローアップ(ゼロ予算) など
 - (3) えひめハイパフォーマンス測定室の運営
運営場所 ニンジニアスタジアム内
用 途 スポーツ医科学に基づく詳細な体力測定によるデータの蓄積・検証
(スポーツ推進基金を充当)